

2026年3月12日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
コード番号 6358(東証 プライム市場)
問 合 せ 先 執行役員管理部長 藤川 靖行
TEL 03-3434-3401

2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2026年3月期通期連結業績予想数値を下記のとおり修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 2026年3月期通期連結業績について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想の修正

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	28,000	1,250	1,250	900	105.61
今回修正予想(B)	26,600	1,050	1,030	1,500	175.28
増減額(B-A)	△1,400	△200	△220	600	
増減率(%)	△5.0	△16.0	△17.6	66.7	
(ご参考) 前期実績(2025年3月期)	27,854	1,583	1,494	1,435	168.50

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 通期連結業績予想の修正の理由

① 売上高、営業利益、経常利益

世界的に建設機械市場は底入れ基調に推移したものの強い需要回復には至らず、売上高は前回予想値を下回る見通しです。売上高の減少に伴い営業利益、経常利益ともに下方修正致します。

② 親会社株主に帰属する当期純利益

本日公表した「特別利益(投資有価証券売却益)の計上見込みに関するお知らせ」のとおり、政策保有株式の保有額を連結純資産の20%未満とする当社方針に基づき、投資有価証券の売却益を特別利益として計上する見込みの為、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正致します。

2. 期末配当予想について

今回の通期業績予想値の修正においても、ROE が3%～6%の範囲内に留まる見通しの為、「中期的な当社経営方針」にお示した配当方針に従い、配当予想は前回公表通り DOE3%である1株当たり 105 円に据え置きます。現時点での最終的な純資産の金額の予測は困難であることから、1株当たりの期末配当金予想は前回公表値から修正しておりません。

「中期的な当社経営方針」に示した配当方針は次のとおりです。

ROE3%を下回る場合：配当性向100%の還元

ROE3%～6%の場合：DOE3%の還元

ROE6%を超えた場合：配当性向50%の還元

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。現在、中東情勢の緊迫化を含め、非常に不確実性の高い市場環境にあることから、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

以 上